WE LOVE 北鯖石 はばたこう未来へ!





柏崎市立北鯖石小学校 学校だより 388号

令和3年 7月21日 発行 柏崎市中田1743-2 TEL 0257-22-4454 FAX 0257-20-1753

E-mail kitasaba@kenet.ed.jp

主体的で対話的な深い学び~子どもの知的好奇心を育む~

校長

前期の前半を終え、子どもたちが楽しみにしている夏休みを迎えます。子どもたちは心 も体も一歩ずつ確実な成長を遂げてきました。

学校は教育活動を通して、子どもの学力だけでなく、道徳性や社会性、体力等、バランスよく全人格的な成長を促します。しかし、学校の活動の中心は授業です。仲間との関わりを通した社会性の育成も一日の多くを占める授業を通して行われることが多く、それゆえに、授業力の向上は教師の責務です。

7月6日(水)、市教育委員会の指導主事から指導をいただき、全学級の授業研究を行いました。その一つを紹介します。 - **以下授業の様子**-

第5学年の課題は算数「単位量あたりの大きさ」の学習で「速さ」の単位換算です。

時速 \bigcirc \bigcirc km と秒速 \triangle \triangle m は、どちらが速いか比べる方法として、時速を分速に変換するために「 \div 60 (60 で割る)」、秒速を分速にするために「 \times 60 (60 倍する)」をできるようにさせます。しかし、単に説明し、やらせてみるだけでは、楽しく学び深く理解することになりません。



ーもっとよく知りたいという気持ちを引き出すー

担任は、マラソン選手の「2時間で42km」と自分たちの「50m走9秒」の速さをくらべる課題を出しました。今話題のオリンピックと自分たちの全力の速さをく

	秒速 m/s	分速	時速 km/h
マラソン	?	?	$42 \div 2 = 21$
50m走	$50 \div 9 = 5.6$?	?

らべさせることで興味関心を引き出そうと考えました。また、この二つの速さは同じくらいで、子どもの好奇心を大いに引き付けるものでした。「子どもの身近な話題である走る速さの教材化」と「数値の吟味」が研究の視点です。

一仲間とのやり取りが知的好奇心を引き出す一

課題を解決する場面では、担任は、子どもに挙手させながら、解決方法を確認しました。そして、作業プリントを配付し、単位換算をさせ始めました。しかし、単純な個別の作業をさせていたのでは、子どもの意欲は続きません。自力解決が難しい子どもなら途中で諦めてしまうことがあります。そこで、担任は「何の作業をどのようにやっているのかノートに書くように」と指示し、さらに「作業が終わったら、黒板にネームプレートを貼るように」と指示し、子どもたち同士の意見交流を促しました。「子どもたちの交流を促し、仲間がどのようにして課題解決しているか関心をもたせる」「自力解決が難しい子どもに、素早く支援に入る」が研究の視点です。一以上一





職員の授業力向上の取組を紹介しましたが、変化の激しい時代を生きる子どもたちにとって、生涯にわたって学ぶ意欲は欠かせません。そのもととなる知的好奇心を育む授業をこれからも職員一丸で進めていきます。

北鯖石小 NOW

* 学校の教育活動の様子、子どもたちが 頑張っている姿等を紹介します。

第1学年 ザリガニ釣り



7/5 生活科の生き物と触れ合う活動として、夢の森公園へ行きました。インストラクターの指導の下、ザリガニ釣りを楽しみました

第3学年 タブレットで観察



7月上旬 タブレットを使ってヒマワリの観察 をしました。成長の様子を写真にとどめるだけで なく、アプリを使い大きさの測定もしました。

第2学年 発表朝会



6/29 各学年が一回ずつ、日頃の学習の成果を 発表します。2年生は、国語で習った「スイミー」 の群読を行いました。

第4学年 プラネタリウム学習



7/7 理科で季節による星の見え方や動き方について学習します。プラネタリウムを使い、専門の方からお話ししていただきました。

第5学年 家庭科 タブレットで発表



家庭科でもタブレットを使っています。「整理整頓で快適に」というテーマで、家庭での片づけ方の工夫を写真に撮り、教室で紹介しました。

第6学年 縄文の暮らし



6/23 新潟県埋蔵文化センターの方から、 縄文時代の暮らしや土器について教えていた だきました。

主な予定

月/日	予 定 等	月/日	予 定 等
7/21	夏休みを迎える会	8/6	図書貸出日
7/27	個別懇談~29日	8/12	学校閉庁日 ~17日
7/29	図書貸出日	8/25	学習スタート会
8/4	柏崎港開港記念小学生航海体験(6 年生)		